

教務所 たより

発行

小松教務所

〒923-0904 小松市小馬出町 26

Tel 0761-22-0555

Fax 0761-22-0529

Mail komatsu@


higashihonganji.or.jp

開所時間

平日午前9時～午後5時

2022年2月1日発行

今日の掲示伝道

無量寿仏国は行き易く取り易く
して、人修行して往生すること
能わす 『安楽集』 

相続講事務について

●相続講台帳の引継ぎ並びに肩衣代について【重要・予告】

このたび、相続講台帳の引継ぎ並びに半額先渡しによる肩衣代について、新教区発足に際し、以下のとおり変更することが1月20日に開催された第3回新教区準備委員会において決定しましたので、お知らせいたします。

【台帳引継ぎ】

相続講台帳未扱額の引継ぎを「半額引継ぎ」から「全額引継ぎ」とする。

【肩衣代】

半額先渡しによる肩衣代(5,000円)を無償とする。

※半額先渡し…例えば、相続講の納金額が50万円に達した場合、肩衣代を納めることによって100万円の肩衣をお渡ししている。これは相続講金を今後も継続して納めてくださることを願いとしたもので、小松教区独自の制度である。

なお、変更時期はともに新教区発足日である2023年7月1日からとなります。
ご不明な点がございましたら、小松教務所担当(主計 菴原)までお尋ねください。

12月・1月の行事

●寺族研修会Aを実施しました。

12月25日（土）、同朋大学教授の鶴見晃先生をご講師に、講題を「和国の教主 親鸞聖人にとっての聖徳太子」と題して寺族研修会を実施いたしました。当初は先生をお招きしての開催予定でしたが、風雪による悪天候の懸念からリモート開催となりました。当日の参加人数は23名、寺族のみならずご門徒の方々にもご参加いただきました。

六角堂夢告を例に、親鸞聖人にとっての聖徳太子は「示現」であり、具体的に道を指し示す存在。つまりは「教主としての太子像」が述べられました。後半では、太子と守屋との関係性に触れ、仏法を破壊する者と護る者、所謂、物部氏と蘇我氏の史実へと展開していったところは興味深いものでした。



当日提供された資料の末尾にこんな言葉がありました。「聖徳太子をどのように考えるかは、日本人のアイデンティティ…」

この私が、「篤く三寶を敬へ」の文言の中に聖徳太子を和国の教主としていただけているのかどうか問われている、そんな言葉ではないでしょうか。

（報告：寺族教化部門実行委員 山口尊哉）

●2022年 小松教区新年互礼会を開催しました。

1月12日（水）、常磐会館（小松教務所）にて新年互礼会を開催しました。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対象者を役職者のみとし、ホテルでの会食ではなく、教務所で十二日講にお参りいただいた後、役職者から新年の挨拶を頂戴しました。

保木教務所長の挨拶の後、能邨宗議会議員、白城教区会議長、清丸教区門徒会長、よりそれぞれ挨拶をいただきました。

来年こそは大勢の皆様と懇親を深めることができることを願っております。

●いのちを育むプロジェクト「いのプロ米」を配りました。

十二日講終了後、青少幼年教化部門の前川幹事より「2021年度いのちを育むプロジェクト」の活動内容紹介がありました。活動内容紹介に合わせて、昨年に田植えから稲刈りまで「いのちを育むプロジェクト」で収穫をした「いのプロ米」を参拝に来られた方々にお配りました。



来月の行事について

●秋安居

- ◇ 期 間 3月3日(木) 13:00～4日(金) 15:00
- ◇ 会 場 常磐会館(小松教務所)
- ◇ 講 師 延塚 知道 氏(大谷大学名誉教授)
- ◇ 対 象 真宗大谷派教師・僧侶 ※どなたでも聴講は可能です。
- ◇ 申 込 事前申し込みが必要です(詳細はチラシを参照ください)
- ◇ その他 三密を避けるため、1回の講義時間を短くし頻繁に換気を行います。

●大谷婦人会公開講座

- ◇ 日 時 3月5日(土) 13:00から15:30まで
- ◇ 会 場 常磐会館(小松教務所)
※サテライト会場あり(詳細は大谷婦人会まで)
- ◇ 講 師 三島 清圓 氏(岐阜高山教区 西念寺)
- ◇ 講 題 「あの世」と「この世」と「過ぎた世」



●蓮如上人御忌法要兼十二日講

- ◇ 日 時 3月12日(土) 9:30から11:30
- ◇ 会 場 常磐会館(小松教務所)
- ◇ 講 師 塚谷 真樹 氏(小松教区 燈明寺)
- ◇ その他 出仕者は一部役職者に限定させていただきます。
また、今回は女声合唱団「沙羅の花」の出演は中止いたします。

教務所からのお知らせ

●東本願寺出版 書籍購入サイト「読みま専科 TOMO ぶっく」

「教務所たより2022年1月号」にて通知の通り、2022年7月1日より教務所における本山出版物の取り扱いが終了となります。

つきましては、東本願寺出版書籍購入サイト「読みま専科 TOMO ぶっく」の会員登録の仕方並びに書籍購入の仕方をマニュアル化しましたので、必要な方は教務所に問い合わせください。また、寺院・教会は「寺院教会 ID」を取得してください。※詳細については同梱チラシをご確認ください。

なお、インターネットが使用出来ない方は、お近くの本屋(本山出版物取扱い店)にお尋ねのうえ、お買い求めください。ご不明な点がございましたら、教務所までご連絡ください。

●第二種共済について

火災や自然災害による被害が発生した場合は、すみやかに教務所までご連絡ください。

(※申請期限:災害発生から1カ月)

なお、2020年1月1日から第二種共済制度が改正された事に伴い、補償内容がこれまでより手厚くなりました。未加入の寺院・教会におかれましては、この機会にぜひ、ご加入ください。

小松教区 月間行事予定表【2022年2月】

		教区・常磐会館・教務所	本山・連区・関係団体・その他
1	火	第4回将来構想小委員会 15:00 [大聖寺教務所]	
2	水		
3	木		連区教区会正副議長会 14:00[金沢教務所]
4	金	栗津組門徒会総会 10:00	
5	土		
6	日	日曜講座 9:30 講師 前川 賢真 氏(小松教区 金福寺)	
7	月		第2組主催 行財政改革に関する説明会 15:00
8	火	第4回財務小委員会 14:00[大聖寺教務所]	
9	水	解放運動推進専門部会 14:00 青少幼年教化部門会議 15:00	
10	木		
11	金	祝日	
12	土	十二日講 9:30 講師 日野 暁洋 氏(小松教区 蓮光寺)	講題:「信は莊嚴より生ず」
13	日		
14	月	相続講推進検討委員会 14:00 慶讃事業推進委員会 15:00	
15	火	第4回教化小委員会 14:30[大聖寺教務所]	※ 教務所では「法要・聞法会開催のための ガイドラインに基づき、コロナウイルス感 染防止対策を徹底しております。 ※ 行事や会議等に参加・出席される場合は 必ずマスクを着用ください。 ※ ただし、感染状況によっては、延期・中止 等の判断もあり得ますので、各主催者・団 体にご確認をお願いします。
16	水	第4回組織小委員会 14:00[大聖寺教務所]	
17	木		
18	金		
19	土	社会教化研修会「善導大師」① 14:00	
20	日	日曜講座 9:30 講師 能邨 勇樹 氏(小松教区 勝光寺)	
21	月	坊守会基礎学習会Ⅱ 講師 但馬 諒 氏(大聖寺教区 興宗寺)	
22	火		
23	水	祝日	
24	木		
25	金	講師会学習会 15:00	
26	土	社会教化研修会「善導大師」② 14:00	
27	日		
28	月		

各組の お講など

【栗津組】2月19日(土)9時30分～しろやま会館にて開催予定(変更になる場合あり)

【苗代組】2月なし

【小松組】2月なし

【板津組】2月26日(土)13時30分～正光寺にて開催

【徳橋組】2月なし

【北板津組】2月なし

【十日講組】2月未定

【九日講組】2月19日(土)13時30分～下野町集会場にて開催

2月26日(土)13時30分～下野町集会場にて開催